

*別紙《児童発達支援保護者評価によるご意見》

Q1:子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか

- ・集団と個別活動の部屋がわかれている。ダンスやボール遊びができる広さがある。
- ・雨の日に体を使った遊びをしようとするとうちが狭く感じる時がある。

Q2:職員の配置数や専門性は適切であるか

- ・常に子供に対し1~3名のスタッフがついてくれている
- ・専門性を高めるためにどのようなことをしているのかなど分からない為何とも言えない
- ・母子通園のため、現状で適正だと思います。

Q3:生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか

- ・名前の掲示があり、どこに荷物を入れるかなど理解しやすく配慮されています。
- ・絵カード、時計などを用いているが個々にあったものなのかなどは何とも言えない。
- ・冬は床が暖房になっていて素足ですごせる。部屋に色の名前があり子供たちにわかりやすくしてある。

Q4:生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間になっているか

- ・夏は涼しく冬はあたたかく過ごせるように配慮して頂いている。
- ・おもちゃなど整理整頓しやすいよう写真、テプラなどで表示されている。
- ・とてもきれいに維持されていると思います。

Q5:子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析されたうえで、児童発達支援計画が作成されているか

- ・日頃からのコミュニケーションや行動観察がしっかりとされ、保護者の希望と支援方針にギャップは殆どないと思います。
- ・細かく評価されていると感じる。
- ・家での様子や園での出来事を面談し細かくアセスメントをして頂いている。

Q6:児童発達支援計画には、児童発達ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援が選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか

- ・子どもと一緒に観察することによって課題を共有し関わり方のアドバイス等を頂いている。家庭や園での困りごとの相談にも乗って頂いている。
- ・評価の中に今後どのような活動で、児のどのような部分を伸ばしていきたいかなどが具体的に書かれている。

Q7:児童発達支援計画に沿った支援が行われているか

- ・スタッフの皆さんで共有し同じ目線で支援されているのを日々感じている。

Q8:活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか

- ・親がお願いしていることなので固定になりがち。プラスで他のこともやってもらっている。
- ・子供のその時の調子に合わせて無理じいのない活動にして頂いている。
- ・以前やった活動でも、より楽しく取り組めるように変化がある。
- ・月間プログラムが作成されており、子供自身もチェックして見通しに役立っています。

Q9:保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか

- ・併用（子ども園と）している。
- ・我が家が利用している時はないように思われる。

Q10:運営規定、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか

- ・内容に変更等がある場合に細かく説明して頂いている。
- ・契約の時にあった。

Q11:児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明がなされたか

- ・毎回充実した内容でとても満足しています。
- ・面談の時にある。
- ・面談の時に細かく説明して頂いている。

Q12:保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）が行われているか

- ・こうした方が良い等の指摘はないが支援者の言葉に気づかされる事が多くあり子供と向き合う事ができるようになった。
- ・ビジョントレーニングをやった。

Q13:日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか

- ・日頃のコミュニケーションによって職員さんとの距離は近いと思います。
- ・自由遊びや食事中、面談などで話し合う機会がある。
- ・面談を週1～2回して頂いている。その都度情報を交換し、課題を共有状況を把握している。

Q14:定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか

- ・面談時に客観的なアドバイスを頂いている。
- ・1回/月程度面談がある。

Q15:父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか

- ・忘年会や夏祭りなど、保護者が参加できる会がありました。
- ・時々学習会等保護者・家族を交えての会がある。

Q16:子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申し入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか

- ・こちらから申しれをした事はたぶん無いと思うが困り事に対して支援の内容を柔軟に変化しスタッフの体制も迅速にかつ適切に対応して頂いている。
- ・相談をしたことがないのでわからない。
- ・「ちょっと報告したいことが」と相談にのっていただける環境にあると思います。

Q17:子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のために配慮がなされているか

- ・いつもと違うことがある際には必ず先立ってお話をいただけます。
- ・面談と話す機会を設けている。
- ・絵やストップウォッチを使い子どもに分かりやすく通わる配慮がされている。

Q18:定期的に開放やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対し発信されているか

- ・月1回会報を頂いている。楽しみに読んでいる。
- ・1回/月のおたより、ブログ等で発信されている。
- ・おたよりが毎月発行され、他の曜日や放デイの様子なども分かります。

Q19:個人情報の取り扱いに十分注意されているか

- ・写真を載せる時は顔をかくすなどされている。

Q20:緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか

- ・台風が接近してくるなどある際は予めどのような対応をするか知らせてくれる。

Q21:非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか

- ・避難訓練はやった。

Q22:子どもは通所を楽しみにしているか

- ・”毎日通いたい”と言っている。
- ・毎回楽しみにし元気に通所している。
- ・毎回「今日はかずおの日！」と楽しみにしています。

Q23:事業所の支援に満足しているか

- ・スタッフの皆さんの愛情を感じる。子供を大切に思い拓さん可愛がっていただき感謝している。